

こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.373 2018.7.25 連絡先 402-1622 >



和歌山市にも、日本のどこにもカジノはいりません

刑法が禁じる賭博場であるカジノを解禁するカジノ実施法の成立が参院本会議で強行されました。西日本豪雨被害が拡大するなか「カジノよりも災害対応を」と求める国民の声を無視し、反対の世論を踏みにじり、問題だらけの法案を強引に押し通した安倍晋三内閣と自民党、公明党、日本維新の会の暴挙に強く抗議します。

史上初の民間賭博解禁

カジノ合法化は、2014年5月にシンガポールのカジノ施設を視察し「日本の成長戦略の目玉になる」とのべた安倍首相の異様な執念で進んできた話です。

国際会議場や展示場、ホテルやエンターテインメント施設を併設した統合型リゾート（IR）を建設することで、国際観光振興、地域経済振興、雇用や税収の増を図るといのが「表看板」です。しかし、IRの「収益エンジン」となる中核施設はカジノです。いくらIR法と言い換えようとカジノ解禁法であることは隠せません。

カジノは、これまで日本では絶対に認められることがなかった民間賭博です。民間の事業者が、私的な利潤追求のために、賭博を開帳する自由を与えたのです。これによってアメリカなど海外のカジノ資本が日本に乗り込む道を開いたというのがこの本質です。

首相が視察したシンガポールのカジノ施設を運営する米カジノ大手ラスベガス・サングズのシェルドン・アデルソン会長は「シンガポール進出はウオームアップだった」とのべ、日本のカジノへの1兆円規模の投資を公言します。1800兆円とされる個人金融資産をもつ日本にカジノをつくれば、初期投資はすぐに取り返し、ぼろもうけできるのは確実というのが海外カジノ資本のもくろみです。

今回の実施法に先立つ「カジノ解禁推進法」（16年12月成立）の提案者議員5人全員が、米カジノ企業のコンサルタントからパーティー券購入の形で資金提供を受けていた事実が浮上しました。海外カジノ

(裏へ続きます)

す。参加する予定で行ってきま



も和歌山の代表

みち子のひとりごと 核兵器なくそう

国連で122か国・地域が賛成し核兵器禁止条約が採択されて7月7日で1年が過ぎました。条約は50か国が批准した90日後に発効することになっています。今年7月19日現在、批准したのは12か国です。それぞれの国内で手続きが必要なため期間はかかりませんが、少ないように思います。核兵器を持っていたい国からの圧力があるのでしょうか。それでも、この7月にも1か国増え、一歩ずつ進んでいきます。一方、日本は唯一の戦争被爆国でありながら参加の意思はありません。情けない限りです。核兵器は人類とは共存できません。生物兵器などが世界的に禁止となつたように核兵器も禁止すべきです。さらに広がって、すべての兵器がなくなればよいのにも思います。私は8月4〜6日、広島で開催される原水爆禁止世界大会に、今年

こんにちには

井本ゆういちです



先日、自宅のある和佐地域の後援会主催で「党を語るつどい」がありました。

和佐後援会では、二ヶ月に一度「党を語るつどい」を開いてくれます。

今回のつどいは、たこ焼きパーティーも兼ねており、参議院候補の前ひさしさんも参加して、共産党のこと、市長選挙のこと、たこ焼きの出来具合などをワイワイ語り合いました。

私自身もたこ焼きパーティー初参加でした。準備をしていたいただいた後援会の皆様、ありがとうございます。

訂正とお詫びがあります。先週お知らせしたドラマ版「この世界の片隅に」の再放送が22日(日)と書きましたが、関西での放送はありませんでした。楽しみにしていた方には申し訳ありません。以後十分気を付けたいと思います。

企業は長い時間をかけ、人も金も惜しまずに、日本のカジノ解禁への地ならしを進めてきたのが実態です。その意に従った「最も悪質な売国法」を絶対に許すわけにはいきません。

深刻な懸念があるギャンブル依存症の拡大について、安倍首相は「(賭博の)機会が増えるが、今までなかった依存症対策を行うので、全体数は減っていくと期待している」と答えました。無責任な態度です。「世界最高水準のカジノ規制」(首相)をいいながら、中心となる日本人客の入場「制限」は1週間に実質6日間の滞在を可能にしており、入り浸ることが出来る穴だらけのものです。

ギャンブル依存症拡大の“ガソリン”ともいわれるカジノ事業者による賭博資金貸し付けなど、客を深くのめり込ませ、カジノ事業者のもうけを最大化する「悪徳の仕掛け」が満載の制度設計です。

不幸の上の繁栄あり得ぬ

市民団体「全国カジノ賭博場設置反対連絡協議会」が20日、国会前で開いた集会では「人の不幸を前提の経済政策はあり得ない」「全国どこにもカジノをつくらせぬたたかいを広げる」という決意が口ぐちに語られました。

カジノ開設への今後の具体的な動きに対し、「賭博国家」を許さないたたかいを、さらに巻き起こすことが重要となっています。

〈しんぶん赤旗7月21日付主張〉



まだだいぶ先ですが・・・
今年も行きます

ぶどう狩り &
どんどん広場 &
中野BC etc.

9月17日 (月・祝日)

ぜひご参加ください

お問い合わせは
090-1702-7310 (松坂) まで